

第1回トラック・タイムトライアル・チャレンジ

2012年4月22日 グリーンドーム前橋 主催:財団法人 日本自転車競技連盟

2012/4/20

Communiqué 6

アンチドーピング検査

1. 本大会のアンチドーピング検査は、JADA 規定ならびに UCI アンチドーピング検査規則に従って実施する。
2. 検査は、主催者指定場所（1 階インタビュールーム）にて実施する。
3. 検査対象競技者は、検査室ならびにコミュニケボードに掲示する。また本大会では、検査対象選手に対してシャペロンによる通知も併せて実施する。シャペロンは、対象選手が検査室に到着するまで選手のそばに留まり選手の行動を観察する。
4. 検査対象競技者は、検査終了までシャワーを使用することはできない。
5. 検査対象に選ばれた競技者は、可及的速やかに、レース終了後 30 分以内に出頭しなければならない。表彰式に参加する場合はその後 30 分以内に出頭しなければならない。記者会見に出ることを求められた競技者は、競技者の出席が記者会見で必要なくなってから 30 分以内に出頭しなければならない。
6. 検査対象競技者は、写真付のライセンスあるいは身分証明書を持って出頭しなければならない。
7. 検査対象競技者は、チーム役員 1 名および / または通訳 1 名を同伴することができる。
8. 全ての出場選手は、スタート前までに摂取医薬品リストを受付時に主催者より受け取り、インフィールド内、選手コミュニケ掲示板付近指定場所へ提出すること。

大会リード DCO

坂本 陽一